

息子に泣いて
セックスを頼まれた
母親が、自分から息子に
オチ○チンを
懇願するようになるまで

黒野タイツ

わたしはごく平凡な
どこにでもいる
ふつうの専業主婦

夫とひとり息子と
ごくふつうに
暮らしています

でも、そんなわたしにも、
他人には絶対に言えない
秘密があるんです

それは…



実はあたし、その、
血のつながった
ひとり息子と

母親なのに、
こういう関係
なんです

まさか、母子なのに、
こんな関係に
なっちゃうなんて…

もちろん夫は知りませんし、
知られるわけにはいきません



こんなことになったキツカケは、
息子に泣いてエツチを頼まれたこと

もちろん母子でそんなこと…
だから最初は断りましたし、叱りました

でも息子が、お願いだからと
泣いて頼んでくるものだから、
なんか、ちよっと可哀想になっちゃって…

だから仕方なく、エツチはダメだけど、
お口なら、一回だけならいいって
言っちゃったんです

そしたら息子のオチ○チンが、
すごく大きくなって…

こんな大きなオチ○チン、
今まで見たことがない

子どものころはあんなに小さくて
可愛いオチ○チンだったのに

まさか、自分の息子のオチ○チンが
こんなに大きく育ってたなんて…

こんなの挿れられたら、
いったいどうなっちゃうの？



約束どおりわたしは
息子のオチ○チンを口で
おしゃぶりにあげました

息子のオチ○チンは
あまりにも大きくって
咥えるのがやっと

わたしは息子に
早く射精させて
早く終わらせようと
必死になって
しゃぶりました

けれども自分の母親に
欲情するオスの匂いと
わたしの口の中で
混ざり合う息子の
お汁とわたしの
唾液の味にあてられて

わたしのオマ○コは
自分の意思に関係なく
どんどん熱くなって、
濡れてきて、お汁が
止まらなくなっ...

気づいたときにはわたしは、
自分からパンツを下ろして
自分の息子におねだりしてました

母親なのに、
息子の産まれてきた穴に
息子のオチ○チンを
おねだりしちゃうなんて…

でもそのときは、
息子のオチ○チンのせいで
すごくエッチな気分になってて、
何も考えられなくなっていて、
もうどうしようもなかったんです





そしてわたしは、
母親なのに血のつながった
実の息子とエッチしちゃいました
いま思い返すと息子相手に、
母親なのにまるでメス犬みたいに
あんあん声をあげて自分から
腰を振っていたなんて
本当に恥ずかしい…

でもたぶん、
あのときのエッチが
今までのエッチの中で
いちばん気持ちよかった…

その日以降、息子とはなし崩し的に
こういう関係になっちゃってます

息子のオチ○チンなのに、
おしゃぶりするのにも
こんなに慣れちゃって…

ダメって言った自分から
結局誘っちゃった手前、
断れなくなっちゃって

息子はそれに味を占めて
ほぼ毎日、母親の
わたしを求めてくる

まあ、それを
受け入れちゃってる
自分も自分なんだけど…

でも、何よりも息子の
オチ○チンが気持ちよすぎて
やめられない！

大きくって、長くって、太くって…
そんなオチ○チンの先が
あたしの膣に入ってくるたびに
この子の育った子宮を
確実に突いてくる！

そしてオチ○チンが引くたびに
深いカリが膣の肉壁をえぐって…
これが繰り返されるたびに
わたしはイきそうになる！

こんなエッチはじめて、
オチ○チンって
こんなに気持ちよかったの!?

夫とはえらい違い、
血のつながった実の父子なのに、
オチ○チンの大きさって
こんなに違うものなの？

あたしも夫と結婚するまえは、
人並みに何人かの男性と
お付き合いしたこともあるけれど…

こんなに遅しくて立派なオチ○チンを
持っていた男性は一人もいなかった

それが、よりもよって息子だなんて…!!

まずい、ハマりそう！

このままじゃ抜け出せなくなる！

このオチ○チンなしじゃ生きていけなくなる!!

でもその関係は、ある日突然終わった

息子が同級生の女の子を連れてきて、
彼女ができたと紹介してくれたのだ

わたしは内心ホツとした

若い彼女がいれば

わざわざ母親の歳をとった

おばさんの体を求めてくることは
なくなるだろうと思ったし

実際息子はその日以降わたしの
体を求めてくることはなくなった

それでよかったと思ったのに…

息子とエッチしなくなって
たった一週間でわたしが
耐えられなくなった

それから毎日自分で
自分を慰める日々

けどどんなに

大きなオモチャを使っても、
息子のものには全然敵わない

まさか、あたしのほうが
息子のオチ○チンを
ガマンできなくなるなんて…

本物のオチ○チンと
エツチすれば
きっと満足するはずと
思ってたしぶりに夫と
エツチしてみたのだけれど

でも息子の
オチ○チンとは
全然ちがって…

オチ○チンが本物が
オモチャかなんて関係ない！
息子のオチ○チンじゃないと
ダメなんだ…

かつてのわたしはこんなに
粗末なオチ○チンで
満足してたなんて！



あれから約一ヶ月、
もう限界、ガマンできない…

オマ○コが切なくって気が狂いそう

息子のオチ○チンがないと
生きていけない

このままじゃあたしのほうが
息子のことを襲っちゃいそう…

でも、そんなこととして
息子に嫌われたくない

結果、わたし母親なのに
息子に土下座してエッチを懇願した

そして息子にオチ○チンを
恵んでもらう条件として
次のことを息子の
オチ○チンに誓わされた

・いつでも息子の好きなときに

好きなだけエッチをさせること

・息子以外の男性と、それがたとえ

夫であっても生涯エッチしないこと

・オナニーは永久に禁止、エッチしたいときは

必ず息子のオチ○チンに懇願すること

・お小遣い2千円アップ



息子のオチ○チンに誓わされて、
わたしはむしろうれしかった

これからはずっと
このオチ○チンに
可愛がってもらえる、
使ってもらえるって…

わたしはこれから
このオチ○チンが
わたしの新しい
ご主人さまだと思って、
大切に舐めた



こうしてわたしは母親なのに
実の息子のオチ○チンに負けて
息子専用の肉便器になった

でもいいだって、
息子に求められて
愛されるのがこんなに
幸せなことなのだと
知ることができたから…

ああ、もっと激しく
オチ○チンを挿れて、
母親のオマ○コで
もっといっぱい
オチ○チンをしごいて、
いっぱい膣内に射精して！

息子の産まれてきた
オマ○コは
やっぱり息子のもの、
母親ってやっぱり
どこまでいっても
息子専用なのよ！

全部ウソだった、彼女なんてウソ

息子に後から訊いた話では、ただの同級生の女友達に頼んでわたしの前でだけ

彼女のフリをしてもらっていたらしい

どうしてそんなことをしたのかと訊いたら、

わたしにオチ○チンをもったいぶるため

わたしが息子のオチ○チンにハマっていたのは
わかってたから、ニセの彼女を作ればオチ○チンを
もったいぶる理由になるから

そうすればやがてわたしはガマンできなくなって
息子のオチ○チンを懇願する

もっと言うと最初の泣き落としから

息子の計画は始まっていたらしい

母親のわたしを息子のオチ○チン専用の
肉便器にする計画が…

わたしは母親なのに、

息子の術中にまんまとハマったわけだ

それから数年がたって現在、
わたしは夫と離婚して、
息子の赤ちゃんを身ごもっている

そして今もわたしは息子の
オチ○チン専用の肉便器

妊娠した今も息子は毎日、
毎晩わたしのオマ○コで
オチ○チンをしごいてくれる



今のわたしは
本当に息子に感謝しているし、
心から息子の肉便器になれて
本当に良かったと思っている

だって、愛する息子が
毎日エッチしてくれる
最高の生活が送れてるんだから
今までの人生で今がいちばん幸せ
息子専用の肉便器になれて
本当に良かった

